

Seed CSR Letter

「見える」を、「サポート」します。

CSRとは、企業の社会的責任のことです。シードは、良き企業市民として、環境・社会・地域との調和をはかり、その発展に貢献することを企業の理念として掲げております。

Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト

- ▶アイメイト繁殖奉仕のご家庭に訪問!
- ▶活動実績のご報告

CSRレポート

- ▶～イベント2019 to 2020～

BLUE SEED PROJECT通信

- ▶協力賛同施設のご案内





“Pureな愛をありがとうプロジェクト”で繋がる命

—繁殖奉仕のご家庭に訪問!—



シードはPureシリーズの売り上げの一部を、お客様からのお気持ちとして、アイメイト協会をはじめとする視覚障がい者支援団体へ寄付し、視覚障がいの方の社会的自立を支援しています。

アイメイトの一生にはアイメイト協会や使用者だけでなく、様々な人がボランティアなどを通じて関わっていることをご存じですか?アイメイトの両親となる犬を協会から預かり、出産からアイメイト候補の子犬が生後2カ月になるまでをお世話する「繁殖奉仕」、子犬を約1年間育てる「飼育奉仕」、アイメイトには向かないと判断された犬を家庭犬として迎え入れる「不適格犬奉仕」、アイメイトを引退した犬を迎え入れる「リタイア犬奉仕」。一生の中でこんなにたくさんの家庭から愛情を受け、大切に育ててもらうアイメイト・・・なんだかちょっと羨ましいですね!そんなボランティアの中で「繁殖奉仕」はアイメイトの命の誕生に関わるとしても重要なボランティアです。子犬と過ごす時間はわずか2カ月という短い期間ですが、産前産後の母犬のケアから産まれたばかりの子犬の健康管理まで責任を持って取組まれる姿に感動しました。



仲良しのお友達とハロウィンのコスプレをしたときの写真♪

“繁殖奉仕の衣袋さんに” INTERVIEW



衣袋さんが繁殖奉仕のボランティアをすることになったきっかけを教えてください。

「これも何かの縁かも・・・!」
もともと飼育奉仕をしていたのですが、繁殖奉仕にも興味がありました。何頭目かにお預かりしていた子犬がもし繁殖犬になるのであれば是非と思っていましたが、結果的にその犬は繁殖犬になりませんでした。そんなときに、繁殖奉仕を待っている母犬がいると聞き「これも何かの縁かも!」と思い、引き受けることにしました。

繁殖奉仕を始めて大変だったこと、一番嬉しかったことは

一生懸命なので大変な事は思いつきません
一生懸命なので大変な事は思いつきませんね。心配なことならあります。離乳食を食べてくれなかったり、下痢になったり・・・。生後2カ月近くなるとサークルから飛び出すこともあるので、ケガをしないかが心配です。嬉しいことはアイメイトとして一人前になったとの知らせが来た時ですね。

どんな時にやっていて良かった、と思いますか?

新しい命が生まれる瞬間に立ち会える
やはり、新しい命が生まれる瞬間に立ち会える時ですね!今のところ、みんな無事に生まれ育ってくれたこともあってその瞬間が何よりも嬉しいです。

子犬たちはどんなアイメイトになってほしいですか?

お仕事以外は一頭の犬として可愛がってもらえる様に
アイメイトとしての仕事はしっかりして、お仕事以外は一頭の犬としていっぱい可愛がってもらえる様に育ってほしいですね。

貴重なお話をありがとうございました!



Pureな愛をありがとうプロジェクト

あなたの「見える」が誰かの「見える」に...

【プロジェクトについて】

視覚障がい者は目からの情報が得られない為に、歩行に不自由をきたしますが、目の役割を担って視覚障がい者の歩行、ひいては社会参加を助けるのがアイメイト(盲導犬)です。
“Pureな愛をありがとうプロジェクト”は2011年度に開始し、皆様の多大なご協力のもと、2019年度までに合計 68,249,983円の寄付を行うことができました。

Pureシリーズをご使用くださっている、みなさま一人一人のお気持ちに、私たちも心から感謝しております。



ポスター



スینگPOP



寄付への感謝状



アイメイト募金箱



シードオリジナルアイメイト募金箱

【寄付先】公益財団法人 アイメイト協会

- 代表理事: 塩屋 隆男 ●所在地: 東京都練馬区関町北5丁目8番7号
- 事業内容: アイメイト(盲導犬)育成、視覚障がい者の歩行指導等を通じた視覚障がい者の自立支援

アイメイト協会からのメッセージ

はじめてご支援を頂いた時の累計卒業数は1,158名でしたが、今ではのべ1,384名になりました。(2020年3月末現在)
実は、1957年に最初のアイメイトペア(※1)が卒業(※2)してから、1,000組が卒業達成するまでに50年かかっています。
それが、この13年ほどで384組も卒業しています。
これも偏に皆様の継続的なご支援があったことであり、大変ありがたい気持ちでいっぱいです。

※1: アイメイト(盲導犬)とその使用者

※2: 4週間にわたり協会に泊まり込み、歩行指導員から歩行指導を受け、最終的にテストを受けて合格したペアが卒業すること

アイメイト贈呈式

これまでシードはアイメイト協会への寄付金贈呈式に新入社員が参加しておりましたが、2019年度は内定者で行いました。
シードがどんな取り組みをしているのかを入社前に実際に体験してもらいたい、という思いから体験歩行も含めて初めて実施しました!



贈呈式の後、体験歩行を実施しました!

活動実績

「アイメイト協会への寄付金」

2011年度(7月1日~3月31日分)	3,330,090円	2016年度	11,257,017円
2012年度	5,356,943円	2017年度	12,000,000円
2013年度	6,692,989円	2018年度	12,000,000円
2014年度	7,117,878円	2019年度	12,000,000円
2015年度	9,295,066円	累計	68,249,983円

「2019年度の寄付金先」

- ニッポン放送「第45回 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」への協力 1,200,000円
 - 「目の愛護デー」 1,100,000円
 - 「第7回 Tokyo Eye Festival」寄付金 1,000,000円
 - 緑内障啓発「ライトアップinグリーン運動」運営寄付金 日本緑内障学会 50,000円
- ※その他にも様々な寄付金先がございます。

「株主優待による寄付金」

2014年度~2019年度	累計 8,112,000円
---------------	---------------

- 10月 身の回りの光るものを探そう
- 12月 クリスマス会@ふくろうの森
- 12月 ミニクリスマスツリーを作ろう
- 2月 割れにくいシャボン玉を作ろう



身の回りの 光るものを探そう

October 10

刑事ドラマでみかけるブラックライトですが、これを使って「身の回りの光るものを探そう」という実験をしました!

予め、光るもの・光らないものを園内に忍ばせて、いざ光るものを探す旅へ!子どもたちの気分はまるで鑑識?!一致団結して探す子どもたちがとても遅く見えました。



光る!!

ミニクリスマスツリーを つくろう!

December 12

尿素と洗濯糊などを混ぜた液体を松ぼっくりに吹きかけると・・・あっという間に雪を被ったミニツリーの完成です★ツリーを作りながら、サンタさんをお願いしたプレゼントについて楽しそうに話していた子どもたち。お願いしたプレゼントはもらえたかな・・・?



ふくろうの森 学童・シード保育園 クリスマス会

December 12

シードからは、やさシードちゃんタオルとお菓子の詰め合わせをプレゼント!鴻巣研究所から社員が扮するサンタさんも駆けつけました!子どもたちもとても喜んでいました!会の終わりに、サンタさんと別れを惜しむ子どもたちがとても印象的でした。



割れにくい シャボン玉をつくろう!

February 2

お砂糖、洗濯糊など粘度があるものを入れるとシャボン玉の周りに膜ができて割れにくくなります。今回はガムシロップを混ぜて作りました!割れにくい性質を利用してお友達のシャボン玉とくっつけてみたり、色んな遊び方を思いつく子どもたちに改めて感心しました★



なぜか
割れない!
シャボン玉
想像力
MAX!



BLUE SEED PROJECT 通信 vol.3

昨今、社会的課題となっている廃プラスチック問題。
シードもプラスチック製品を使用している企業としての責任から
持続可能な社会を目指したプロジェクトを始めています。

今回のBLUE SEED PROJECT通信はご協力いただいている施設をご紹介します!
回収施設は随時募集中ですのでご興味のある方はお気軽にお問合せください。



保育・児童施設

ふくろうの森

(ふくろうの森保育園・シード保育園・学童保育ふくろうの森)

プロジェクトが始まってすぐに保育園入口に設置していただきました!
回収ボックスはシード社員のお手製です。
職員の方だけでなく、保護者の方からもご協力いただいております。
エコの輪がどんどん広がっています★



文京メガネ・コンタクト

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目40-3
TEL.03-3813-1118



プロジェクト開始前から試験的に回収ボックスを設置しました。
レジの横に置いていますがみなさんにご興味を持っています。
現在は定期的にブリスターを持ってきていただくお客様が増えました。この活動が浸透してきていると実感しています!



ブリスター見本



皆さまのおかげで
295kg回収できました。
(2019年7月~2020年3月)
※ブリスター1個あたり約1g

●協力眼科・コンタクトレンズ販売店

148店舗

●協力企業

8社

2020年
5月現在



株式会社 シード

〒113-8402 東京都文京区本郷2-40-2 <https://www.seed.co.jp/>
株式会社シード 経営企画部 / TEL: 03-3813-1650 / Mail: info-pr@seed.co.jp